



統計スポット情報

No. 11

10. 2. 27 福井県総務部情報政策課

平成9年平均福井県消費者物価指数 101.3 対前年比(+1.9%)

今回は、「平成9年平均福井県消費者物価指数の概要」を紹介します。

1. 対前年上昇率

平成9年平均福井県消費者物価指数は、平成7年を100とした総合指数で101.3となり、前年に比べ(+1.9%)上昇しました。

これは、4月の消費税率の引き上げや9月の健康保険法等の改正に伴う診察料の値上がりなどによるものであり、平成5年以来4年ぶりに1%を上回る上昇となりました。

近年の総合指数の動きをみると、平成元年から3年までは消費税の導入などにより元年(+2.1%)、2年(+3.3%)、3年(+3.3%)と大きく上昇しました。

その後、4年(+1.0%)、5年(+1.0%)、6年(+0.6%)と小幅な上昇となった後、7年、8年は、耐久消費財の下落に加え、生鮮野菜の下落等により7年(-0.7%)、8年(-0.6%)と2年連続で下落しました。(図1、表1)

図1 福井県消費者物価指数の推移

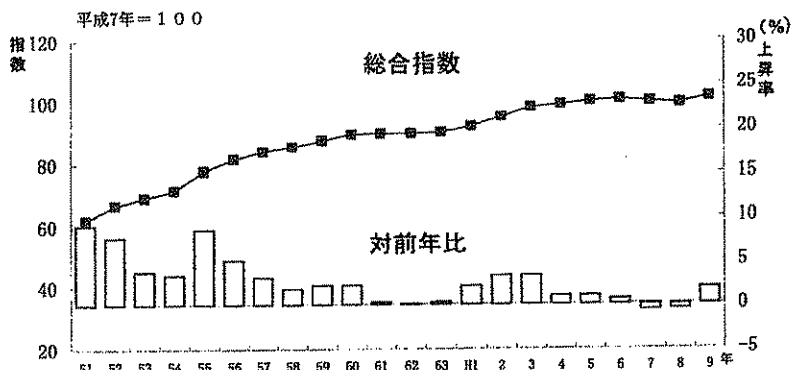
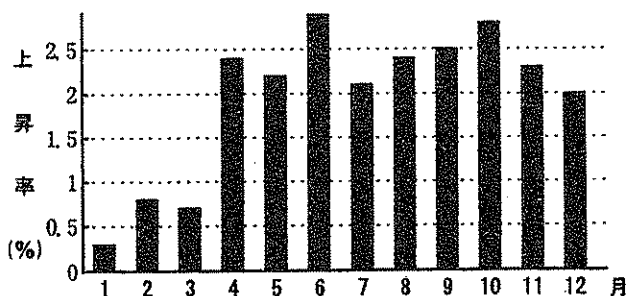


表1 総合指数と対前年上昇率の推移

	福井県		全国	
	総合指数	対前年上昇率 (%)	総合指数	対前年上昇率 (%)
昭和51	62.0	9.1	60.6	9.4
52	66.7	7.7	65.5	8.1
53	69.2	3.8	68.3	4.2
54	71.5	3.4	70.8	3.7
55	77.7	8.6	76.3	7.7
56	81.7	5.1	80.0	4.9
57	84.1	3.1	82.3	2.8
58	85.6	1.8	83.8	1.9
59	87.5	2.2	85.7	2.3
60	89.5	2.2	87.4	2.0
61	89.7	0.3	88.0	0.6
62	89.8	0.1	88.0	0.1
63	90.1	0.3	88.6	0.7
平成元	92.0	2.1	90.7	2.3
2	95.1	3.3	93.5	3.1
3	98.2	3.3	96.5	3.3
4	99.1	1.0	98.1	1.6
5	100.1	1.0	99.4	1.3
6	100.7	0.6	100.1	0.7
7	100.0	-0.7	100.0	-0.1
8	99.4	-0.6	100.1	0.1
9	101.3	1.9	101.9	1.8

図2 平成9年総合指数対前年同月比



2. 月別対前年同月比

平成9年の総合指数の動きを月別に対前年同月比で見ますと、1月から3月にかけては、1月(+0.3%)、2月(+0.8%)、3月(+0.7%)と小幅な上昇でしたが、4月は消費税率のアップにより(+2.4%)と大幅に上昇し、その後12月まで2%台の上昇が続いています。(図2)